

ニッシン工業便り

第 20 号 2022/4/5 発行

☆-★-☆-本メールは、過去に名刺交換をさせていただいた方へ送信しています-☆-★-☆



こんにちは！
ニッシン工業の松村です。

新年度が始まりましたね！

ところで、海外では学校年度は9月に始まるのに、なぜ日本の学校年度の切り替わりが4月1日なのか知っていますか？

これは官公庁の会計年度が4月1日で切り替わるからなんです。

日本の収入源が農家のお米だった頃に由来していて、秋に収穫されたお米を現金化して納税されてから予算編成をするのに4月だと都合がよかったからだと言われています。

★ — — — ★ — — — ★ — — — ★

フレーム製作

★ — — — ★ — — — ★ — — — ★

弊社で製作しております。ユニット類のフレームについてご紹介します。

機内を通過する空気の性質により、材質を変えており、

材質はSS材またはSUS材を用いる場合が多いです。

耐食性を求める場合、SUS材を用いるというのが間違いなく確実な選択ですがその分価格も高額になります。

SS材を使用する場合

① 溶融亜鉛メッキ材を用い溶接部は亜鉛塗装をするパターン



② 全体を樹脂塗装をするパターン



③ 部分的に SUS 材を使用すパターン

この3つの選択肢がありますので、SUS材を使用する選択以外も道はあります。
その様な細かいご要望にもお応えできますので、いつでもご相談ください。



最後まで読んでいただきありがとうございます！！

ちなみに明治時代に学制が始まったころ、
年度は欧米諸国に合わせた9月だったそうですよ。

ホームページは [こちら](#) です！

※ご不明な点は下記へご連絡願います。

=====

株式会社ニッシン工業 相模原工場

〒252-0244 相模原市中央区田名 4546

T E L : 042-762-8211 F A X : 042-762-8222

=====